



2010年1月15日

報道関係各位

東京国際キルトフェスティバル実行委員会

日本最大級のキルト展「東京国際キルトフェスティバル -布と針と糸の祭典2010-」
「日本キルト大賞」ほか各賞受賞者 決定

東京国際キルトフェスティバル実行委員会が開催する世界最大級のキルト展「東京国際キルトフェスティバル -布と針と糸の祭典2010-」(開催期間:2010年1月15日(金)~23日(土)の9日間、開催場所:東京ドーム)では、イベント初日の本日、日本最大のキルトコンテスト「日本キルト大賞」において、大賞をはじめ各受賞作品などの受賞者を発表しました。

今回は、トラディショナルキルト部門、創作キルト部門など6部門あわせて、計1,606点(うち海外から56点)の応募作品が寄せられました。今回は独創性豊かな力作が多く、審議には長い時間を要しましたが、3回の厳正なる審査を経て、各入賞作品が決定しました。

なお、本イベント期間中、東京ドームには大賞作品をはじめ入賞・入選作品全339点が展示されています。

「日本キルト大賞」は本イベントにおいて最も来場者の注目を集めるもので、プロ・アマ問わず、幅広い層のキルターによる応募作品は、テクニックやデザインに富む芸術作品から実際に使ってみたくと思わせるような温かい作品まで、それぞれが魅力にあふれています。

審査概要については以下の通りです。

- 審査方法 第1次審査(写真審査)、第2次審査(実物審査)を経て入選作品が決定し、最終審査で各受賞作品が決定
- 審査員(敬称略)
 - ・審査員長 武蔵野美術大学教授 柏木 博
 - ・審査員 アレクサンダー美術館(ニューヨーク州)キュレーター
Dr. ジャクリーヌ・M. アトキンス
 - ・審査員 キルト作家 小関 鈴子 他

東京国際キルトフェスティバル -布と針と糸の祭典2010-開催概要

- 名称:東京国際キルトフェスティバル -布と針と糸の祭典2010-
 - 主催: 東京国際キルトフェスティバル実行委員会
(NHK・読売新聞社・東京国際キルトフェスティバル組織委員会)
 - 後援: アメリカ合衆国大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院、外務省、経済産業省、東京都、NHK出版、NHK文化センター
- 開催期間:1月15日(金)~1月23日(土) 9日間
10:00~18:30(入場は閉場の1時間前まで) ※初日は11:00開場、最終日は18:00閉場
- 開催場所:東京ドーム (東京都文京区後楽1-3-61)
- 入場料金:当日券2,000円/前売券1,800円 ※小学生以下は無料。但し大人の付添が必要
- URL: <http://www.tokyo-dome.co.jp/quilt>
- お客様からのお問い合わせ先:東京ドームシティわくわくダイヤル TEL. 03-5800-9999

■応募総数計 1,606点(うち海外から56点)

■審査結果一覧 ※敬称略、「」内は作品名

- 日本キルト大賞 兵庫県 宮本 由子
「Fly me to the moon」
- 準日本キルト大賞 茨城県 稲川 節子
「私の宝物」
- ハンドメイキング賞 神奈川県 林 尚子
「春の詩」
- フレンドシップ賞 埼玉県 関田 陽子
「いそがし日和」



日本キルト大賞作品

■トラディショナルキルト部門

- 1位 愛媛県 森下 圭子 「樹海」
- 2位 兵庫県 浜場 美由岐 「with you」
- 3位 大阪府 後藤 みちる 「日々いろいろ・墨染の出会い」

■創作キルト部門

- 1位 千葉県 高山 千代子 「ほおずき」
- 2位 大阪府 三澤 義子 「ナヨ口村の夜」
- 3位 山口県 渡邊 香代子 「NOSTALGIA —ノスタルジア—」

■和のキルト部門

- 1位 大阪府 秋田 光代 「いとおしき布たち(春の里山)」
- 2位 群馬県 大澤 恵美子 「‘優’‘遊’・白適」
- 3位 神奈川県 三坂 悦子 「旅立ち」

■グループキルト部門

- 1位 岩手県 サークル“Rei” 「布・友・花ばたけ」
- 2位 東京都 角 木綿子パッチワークサークル
「NOEL」
- 3位 静岡県 まゆの会 「民話の里『原』」

■ジュニア部門

- 1位 埼玉県 真壁 遼 「俺の中のオレ～未来へ～」
- 2位 千葉県 飯塚 海斗
飯塚 礼音 「THIS IS TOKYO TOWER」
- 3位 埼玉県 宮園 聖司 「僕らの居場所は消えていく」

■バッグ部門

- 1位 埼玉県 吉田 波知子 「TOOL BOX」
(※吉は土に口)
- 2位 高知県 橋本 ヒロミ 「RIKO」
- 3位 熊本県 樋口 洋子 「スクウェアバッグ」

※以上の受賞作品の画像は、次のアドレスにて閲覧可能です。

※審査員賞、優秀賞、企業賞、奨励賞は、受賞者名と作品名のみ次のアドレスにて掲載しています。

<http://www.tokyo-dome.co.jp/quilt/9/index.htm>

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社東京ドーム PR担当 村上・田中・奥田・五島・小松
TEL. 03-3817-6031 FAX. 03-3817-6182

イベントに関するお客様からのお問い合わせ先

東京ドームシティわくわくダイヤル TEL. 03-5800-9999